

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年10月7日

2003年10月5日現在

この1週間の州東中央、南東地区の気象は2週連続して温暖、乾燥状態であった。最高気温は84～86度F、最低気温は65～68度Fで平均気温は平年を7～13度Fも上回った。降雨は殆ど記録されなかった。1週間の州平均農業稼働日数は6.9日であった。2004年産冬小麦の播種は、5年平均(平年)より多少早く8月下旬より始まった。9月7日の段階で全州の36% (昨年同期：35%、平年：30%) にて完了した。10月5日現在、播種は76%にて完了(昨年：89%、平年：81%)し、40%にて出芽した(昨年：63%、平年：61%)。播種が平年より遅れ出したのは、降雨を待つ農家が出だした為である。土壌水分不足より出芽が遅れている。Whitman 郡では播種が完了したが、高温のため土壌が乾燥しており、出芽が遅れている。Walla Walla 郡は冬小麦の播種は最盛期である。多くの地区で雨が切望されている。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	35	45	24	0
Subsoil (%)	25	40	35	0
Irrigation Water (%)	14	18	68	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Winter wheat				
Seeded (%)	76	72	89	81
Emerged (%)	40	36	63	61

Source: Washington Agricultural Statistics Service

ワシントン州の冬小麦の作付面積実績は次の通りである。

	2000 Crop acre	2001 Crop acre	2002 Crop acre
Winter wheat	1,850,000	1,850,000	1,800,000

2003年8月1日付け農務省発表冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre		Production 1,000 bushels	
	2002	2003	2002	2003	2002	2003
	Winter W.	1,750	1,800	59.0	64.0	103,250

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>